

平成25年5月12日
今週のベストショット



H25. 5. 12 雁レクA 塩浜ジャガーズ 対 ソルトベ이스ターズ戦

二回表二死から3ランを放つジャガーズ四番堀内選手。試合は決まったかのように思われたが・・・

写真：新町パイレーツ 安部貴大

雁レクA 初戦は両者痛み分け！

塩浜ジャガーズ (1分) 07010 8 荒木一堀内
ソルトベ이스ターズ (1分) 00530 8 中村(耕)一酒井

HR：堀内(塩浜ジ)、坂本(ソルト)

盗塁：竹尾(塩浜ジ)、中村健、八柄(ソルト)

二回表、ジャガーズは五番竹尾選手から。打者一順したこの攻撃では、フォアボールと相手のエラーで得点を重ね、最後は四番の堀内選手がホームランを放ち一挙に7点を得る！ゲームの流れを引き寄せるビッグイニングとなった。しかし、大事な初戦を何としても落とすまいとする気迫の攻撃をソルトも三回に見せる。二番の八柄選手から五番の中村(耕)選手まで4連打を放ち、こちらも打者一順の猛攻でこの回に5点を奪う！これでゲームの勝敗は予想がつかなくなる展開となった。そして四回、ジャガーズの攻撃は一番荒木選手がヒットで出塁し、二番田中選手も内野安打で出塁。無死一二塁で、三番立石選手はセンター前ヒット！二塁ランナー荒木選手は一気にホームに激走するも、ソルト中堅手の中村健選手の好返球に阻まれアウト。しかしその間に一塁ランナー田中選手は三塁へ進塁。ここでバッターは四番の堀内選手。打った打球はライトに上がりタッチアップかと思われたが、落球！！田中選手はホームに生還し1点追加。そのあとヒット等で満塁にするも活かせず残塁し、裏のソルトの攻撃へ。先頭打者、四番の田中修選手はレフトフライに終わるが五番中村耕選手がセンター前、六番酒井選手がライト前にヒットを放って一死一二塁。次のバッター、七番坂本選手は甘く入ったストレートを見逃さずバットを振りぬぎ、走者一掃のレフトオーバーのホームランを放つ！！これで同点とし、次の回はどちらも得点を挙げることができず、このままゲームセットとなった。両チームが終始チームメイトに声を掛け合っているのが印象的で、それによって気持ちを切らさずに打ち続け、最後まで戦い抜けたのではないかと思う。(記事、写真：新町パイレーツ 安部貴大)



ソルトベイスターズ先発 中村耕一郎投手。



塩浜ジャガーズ先発 荒木投手。



ソルトベイスターズ 二番サード八柄選手。



ソルト八柄選手 盗塁成功！



3安打に加えて好守も光ったジャガーズ立石遊撃手。



二回表、3ランを放ったジャガーズ四番堀内選手。



四回表、ジャガーズ荒木選手決死のスライディング。



投打で活躍 ソルト田中耕一郎選手。



ジャガーズバッテリー 堀内捕手 荒木投手。



ソルトバッテリー 中村耕投手 酒井捕手。



試合終了。今シーズンの初戦は両者痛み分け。

第2週編集後記

WS Lの皆さん、コンニチハ！

第2週は雁レクAの塩浜ジャガーズ対ソルトベイスターズの1試合のみが行われました。

昨年を7勝6敗と勝ち越したジャガーズは、二回表に四球にエラーで特典を重ね、四番堀内捕手の右中間へのHRで一挙7点を先制。一気に行くかと思われたが、昨年6勝6敗1分と5割で今季からユニフォームを一新して望むソルトベイスターズも負けてはいない。三回裏に4連打などで5点を返す。負けじとジャガーズは四回表に1点を返し3点差とするもその裏ソルトは一死から連打のランナーを2人置いて7番坂本選手が値千金の同点3ラン！白熱の打撃戦はそのまま8-8の引き分け。両チームの今年にける意気込みが伝わってきます。

さあ、雨で日程消化もままなりません。Wヘッダーも視野に入れながら戦っていきましょう。

